

e. IT化を進める上で必要だと思われる人材

基本的なシステムトラブルに対応できるが36.3%と最も多く、次いでわずかな差ではあるが、基本ソフトの操作ができる35.6%、会社全体の情報システムを企画できる29.6%となっている。

従業員規模別では、規模が大きくなるほど、会社全体のシステムを企画できる、社内システムを開発・運用できるなどの、高度な知識と実務能力を要求している。一方、規模の小さい企業では、まだ基本的なパソコン利用サポートの必要性が高い。

各企業の規模、業種など個々の実態に対応した能力を育成する必要がある。

